

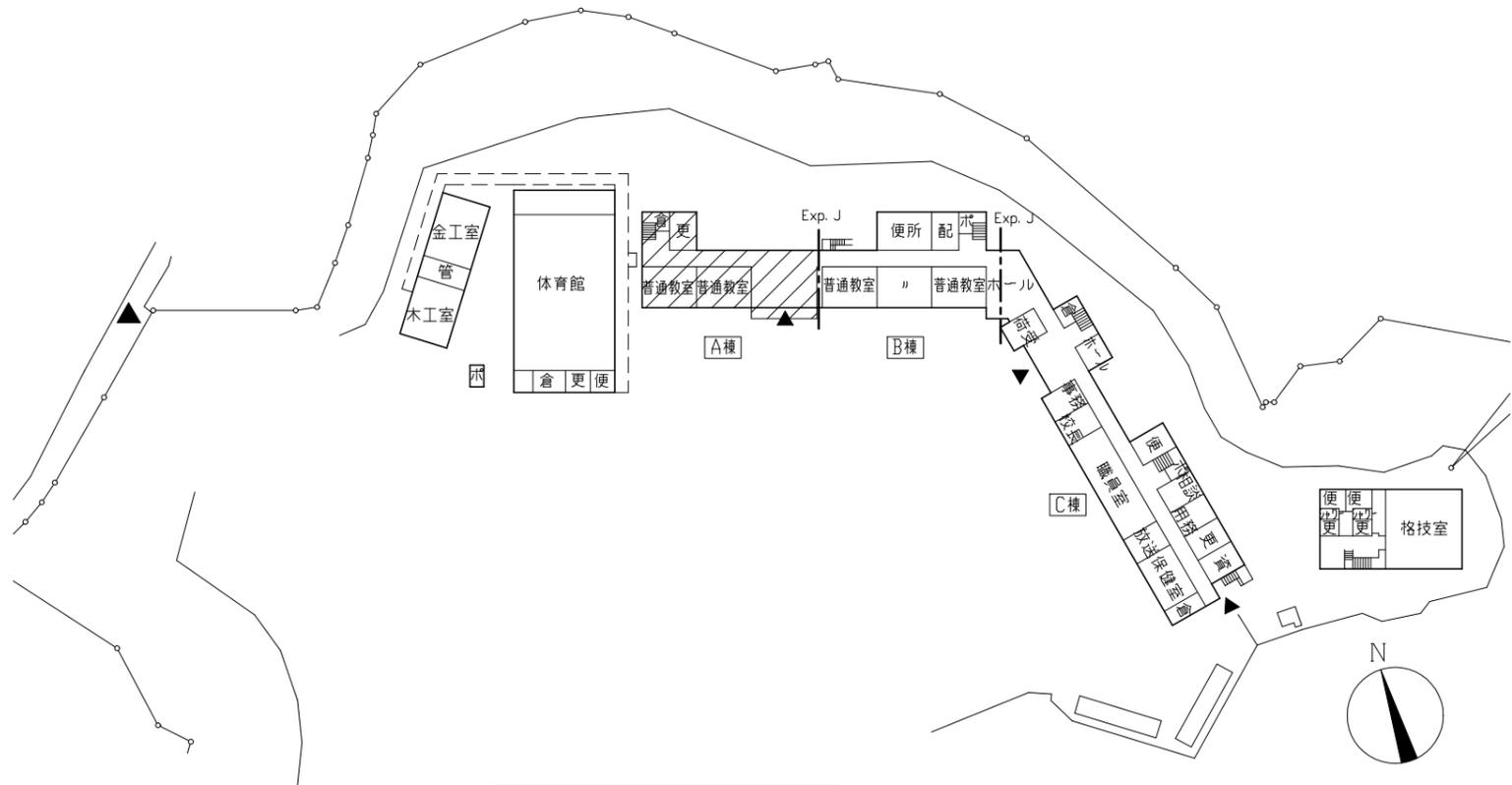
案内図

工事場所
市立大楠中学校 横須賀市芦名1丁目2番1号

工事概要
・ A棟 外壁改修工事
・ 上記に伴う電気設備工事・機械設備工事



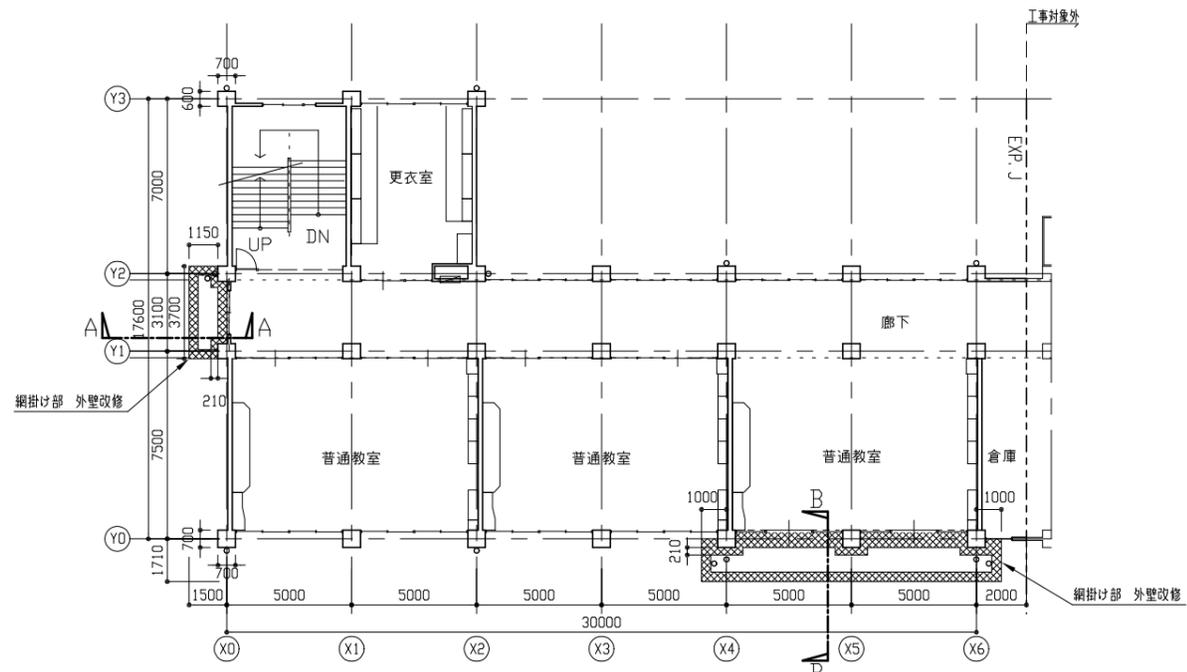
下地補修	
項目	数量
ひび割れ部補修	30m
欠損部補修	200か所
欠損(鉄筋露出)部補修	300か所
浮き部補修	1000穴



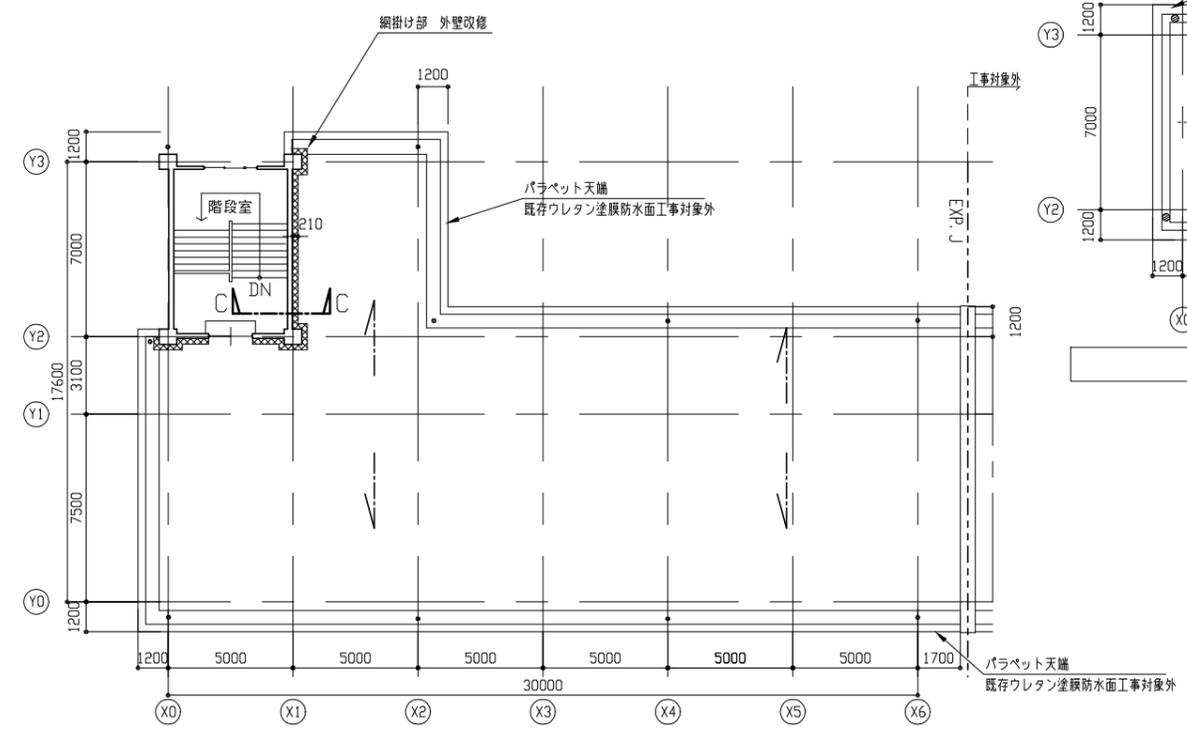
配置図・1階平面図 1/900

- 工事内容
- 外壁改修 既存塗膜面
柱・梁・壁面
・ 既存塗膜等の除去：外装薄塗材E及び下地調整材(アクリル含有)撤去【集じん装置付きテラグラインター工法】
・ 下地調整：セメント系下地調整塗材C-2 (一部化粧目地埋め(20*20程度ポリマーセメント充填及び外壁複合改修工法(ビフネ工法))
・ 仕上塗材：外壁用塗膜防水材塗り(ローラー さざ波模様 シッコウ仕上)
- 建具下部パネル面
・ 水洗い(高圧水洗 15MPa程度)
・ 下地調整：セメント系下地調整塗材C-1
・ 仕上塗材：外壁用塗膜防水材塗り(ローラー さざ波模様 シッコウ仕上)
- 軒裏改修
・ 既存塗膜等の除去：外装薄塗材E及び下地調整材(アクリル含有)撤去【集じん装置付きテラグラインター工法】
・ 下地調整：外壁複合改修工法 (ビフネ工法 既存水切り目地埋め20*20程度ポリマーセメント充填 シッコウ水切り15*15 t.O. 8新設)
・ 仕上塗材：外装薄塗材E塗り(アクリル吹付)
- 巾木改修
・ 水洗い(高圧水洗 15MPa程度)
・ 仕上塗材：薄塗りモルタル塗り(金こて仕上) 既調合品
- 共通事項
・ 外壁、軒裏、巾木部分の施工数量調査を行うこと
・ 柱、梁、壁等については色分け予定
- 外壁補修
・ ひび割れ部 Uカーボン材充填工法 ポリマーセメント充填(1.0mm以上のひび割れ)
・ 欠損部 1*1*10樹脂充填工法(□100*100)
・ 欠損(鉄筋露出)部 鉄筋露出部への防錆処理後 1*1*10樹脂充填工法(□100*100)
・ 浮き部 アカビシコック部分1*1*10樹脂注入工法
- シーリング打替
・ 建具周囲 PU-2(ポリアウリア系) W15程度
・ 建具水切り上 MS-2(変成シリコン系) W15程度
・ 外壁化粧目地 PU-2(ポリアウリア系) W15程度
・ 巾木上部目地 PU-2(ポリアウリア系) W15程度
・ EXP. Jカバー端部 PU-2(ポリアウリア系) W15程度
・ 梁天端入墨 PU-2(ポリアウリア系) W15程度
・ 金物取合(暖房排気口・ボイラ・配管受け金物廻り等) PU-2(ポリアウリア系) W15程度 20m程度
- 新規シーリング
・ 柱部打継目地 PU-2(ポリアウリア系) W30程度
- 鉄部塗装
・ 電気配管 亜鉛めっき鋼面 φ90程度 27.5m
耐候性塗料塗り 仕上1級(フッ素) 下地調整RB種
- 堅い取替
撤去 塩ビ製 φ100撤去 支持金物共 養生管H=1800 10か所 共
新規 硬質ポリ塩化ビニル管 カラー φ100(ポリ塩化ビニル製支持金物φ1200共)
- その他
昇降口軒天改修
アルミ製スパンドレル1.0撤去 天井下地共
軽量鉄骨天井下地25形 けい酸カルシウム板t6.0目透かし張り
合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 工程B種 下地調整(素地こしらえB種)
塩ビ製廻り縁共

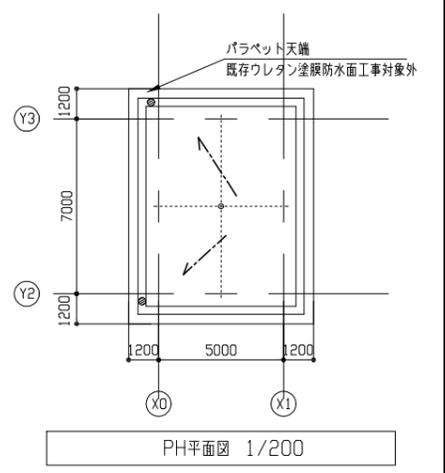
工事名	市立大楠中学校外壁改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	案内図・配置図	図番	1/8	縮尺	1/900(A2)	作図	令和5年5月 日				



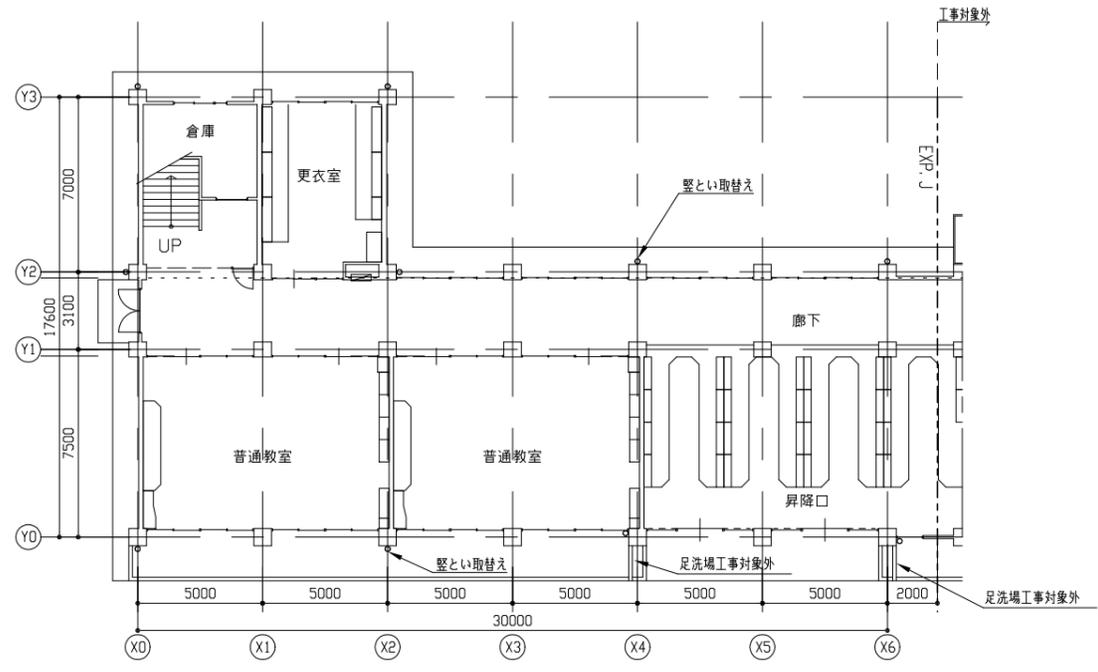
2階平面図 1/200



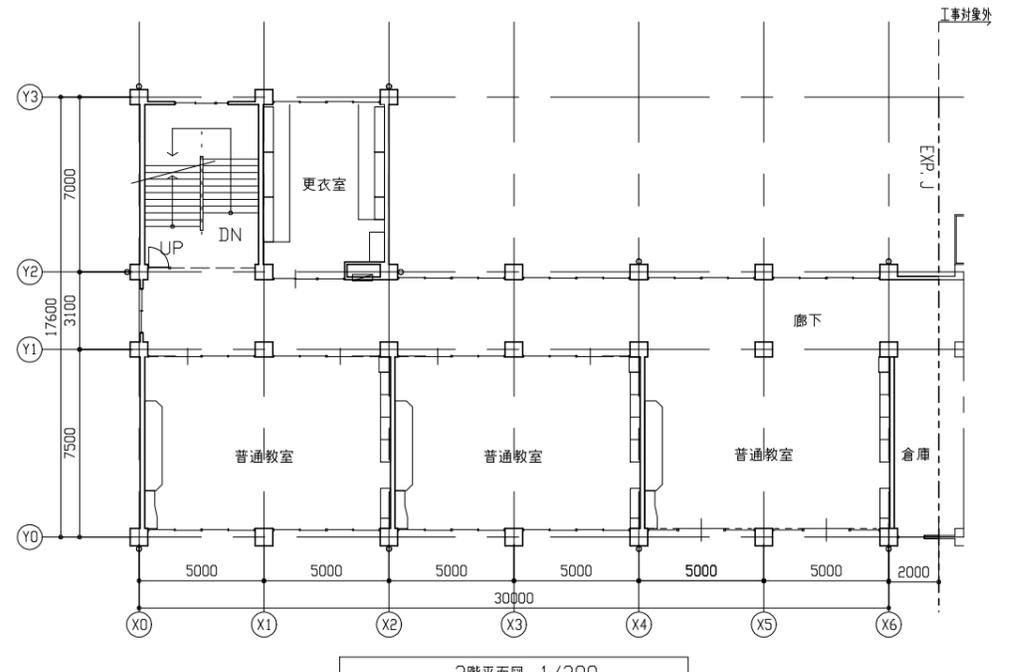
R階平面図 1/200



PH平面図 1/200

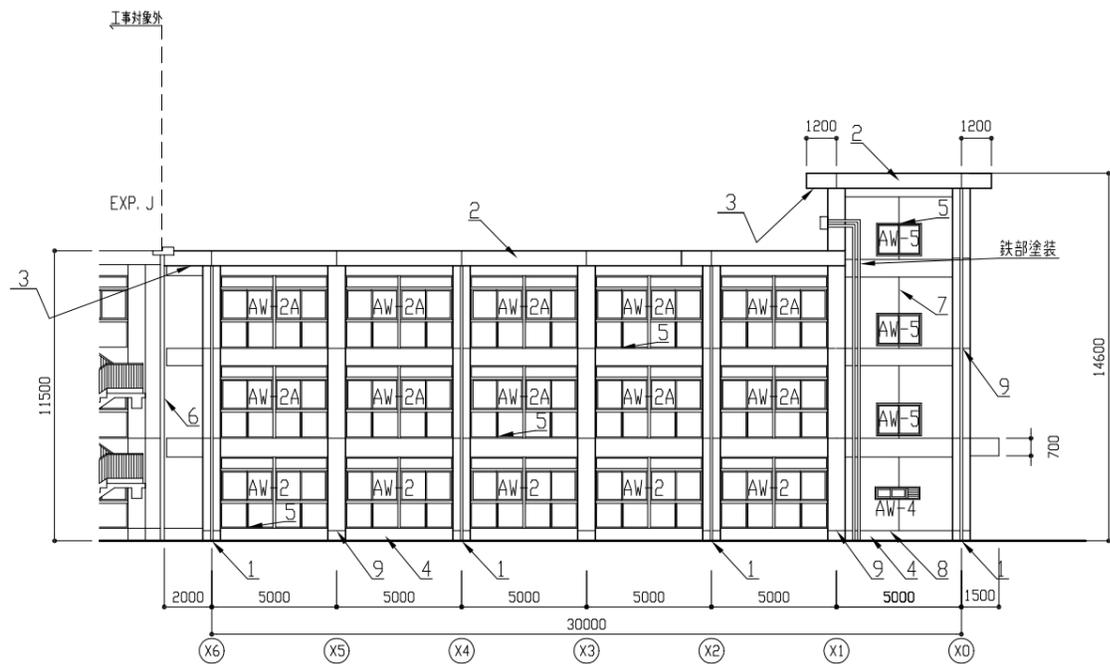


1階平面図 1/200

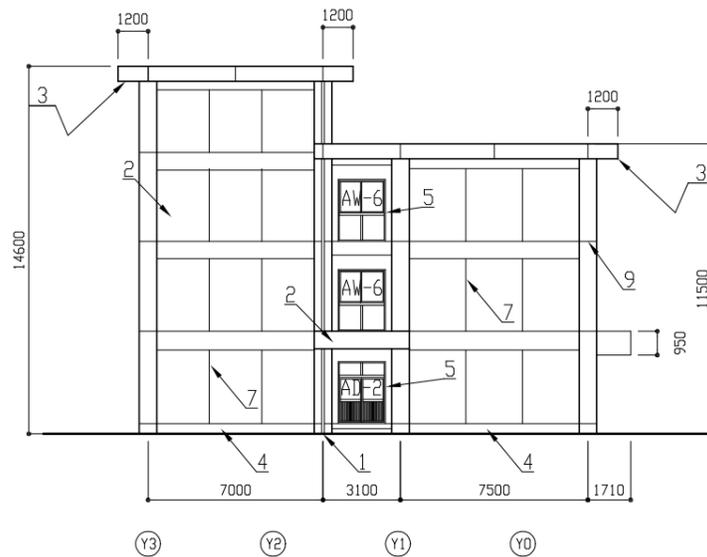


3階平面図 1/200

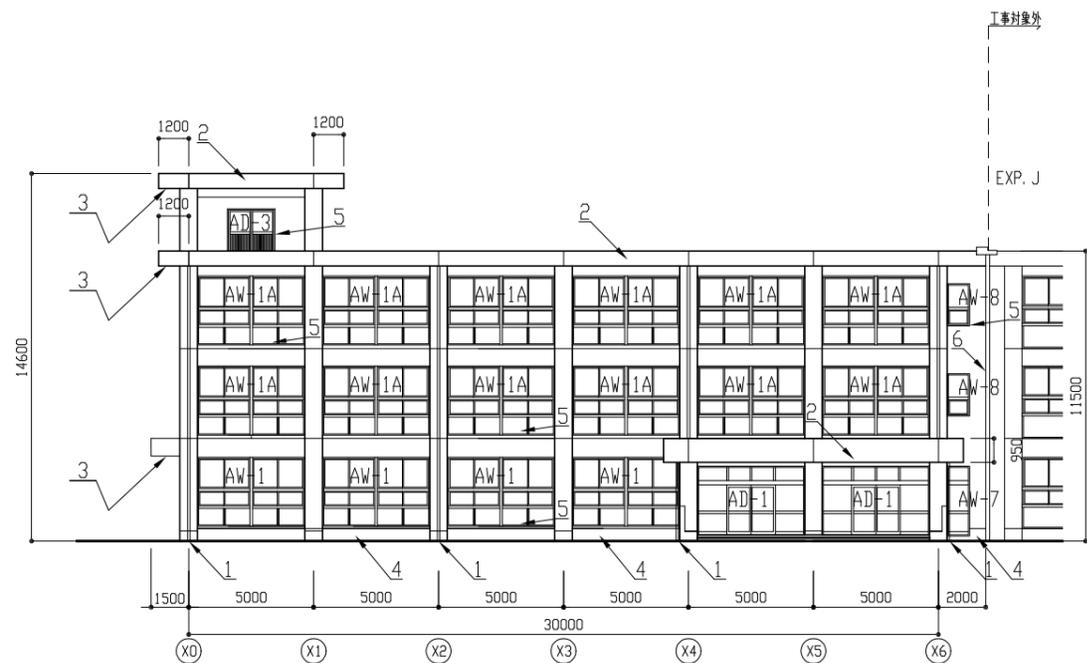
工事名	市立大楠中学校外壁改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	各階平面図	図番	2/8	縮尺	1/200(A2)	作図	令和 5 年 5 月 日				



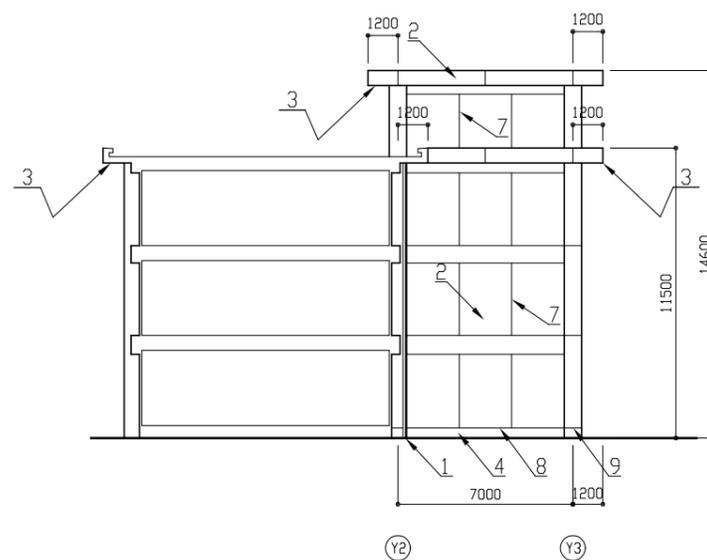
北側立面図 1/200



西側立面図 1/200



南側立面図 1/200



X2通り立面図 1/200

- 凡例
1. 壁と取り替
 2. 外壁改修・外壁補修
 3. 軒裏改修・外壁補修
 4. 巾木改修・外壁補修
 5. シリカ打替：建具周囲・建具水切り
 6. シリカ打替：EXP. Jカバー端部
 7. シリカ打替：化粧目地
 8. シリカ打替：巾木上部目地
 9. 新規シリカ：柱部打継ぎ目地

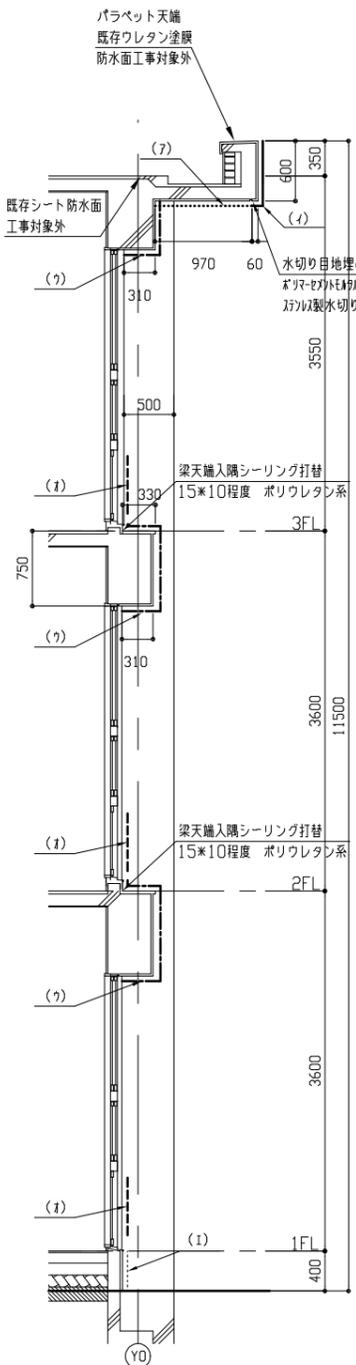
建具寸法表

記号	建具寸法(ドア寸法)	W*H	か所数
AW-1	4200*2610		4
(下部パネル)	980*620 4枚		
AW-1A	4200*2660		12
(下部パネル)	980*660 4枚		
AW-2	4200*2635		5
(下部パネル)	980*900 4枚		
AW-2A	4200*2685		10
(下部パネル)	980*970 4枚		
AW-3	欠番		
AW-4	1700*400		1
AW-5	1700*1200		3
AW-6	1800*2375		2
(下部パネル)	990*850 2枚		
AW-7	800*2690		1
AW-8	800*1590		2
AD-1	4200*2690		2
AD-2	1800*2490		1
AD-3	1800*1900		1

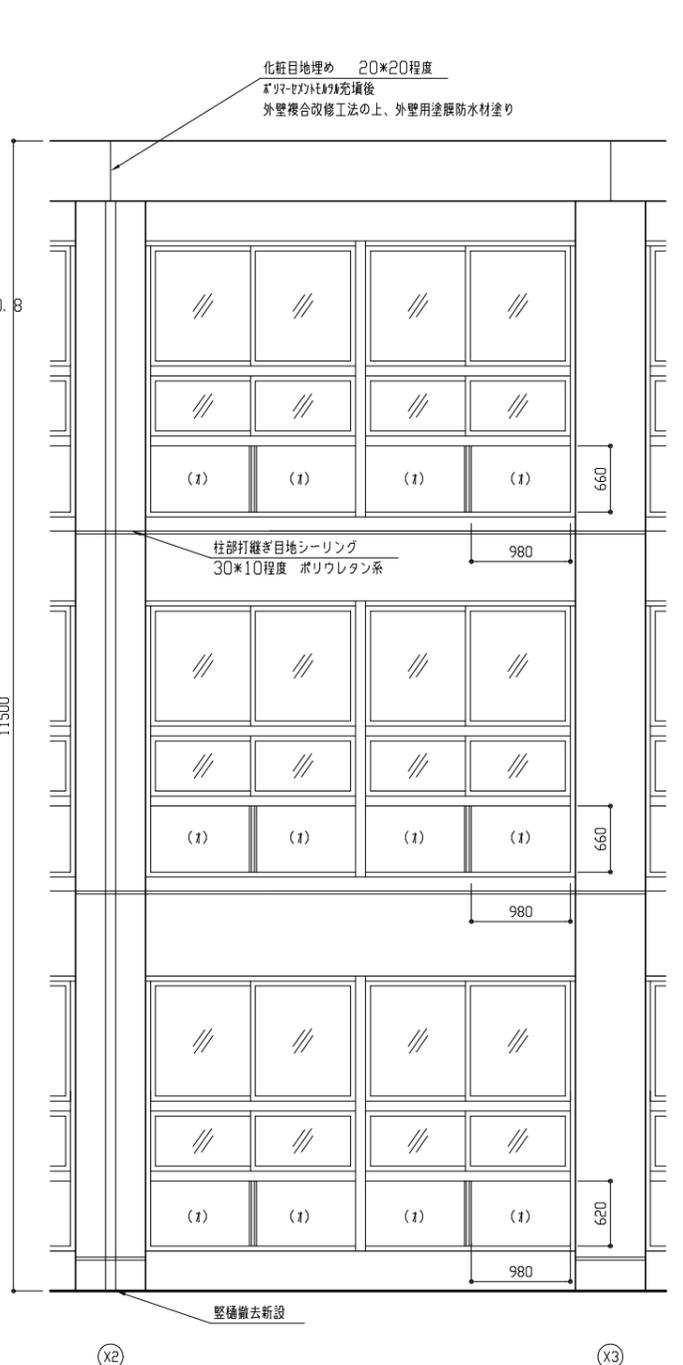
- ※1 建具下部パネル面
下地処理・下地調整の上 外壁用塗膜防水材塗り
- ※2 上記表の建具周囲及び水切りのシリカ打替えを行うこと
- ※3 暖房排気口廻りシリカ打替え 270φ 6か所

工事名	市立大楠中学校外壁改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	各立面図	図番	3/8	縮尺	1/200(A2)	作図	令和5年5月 日				

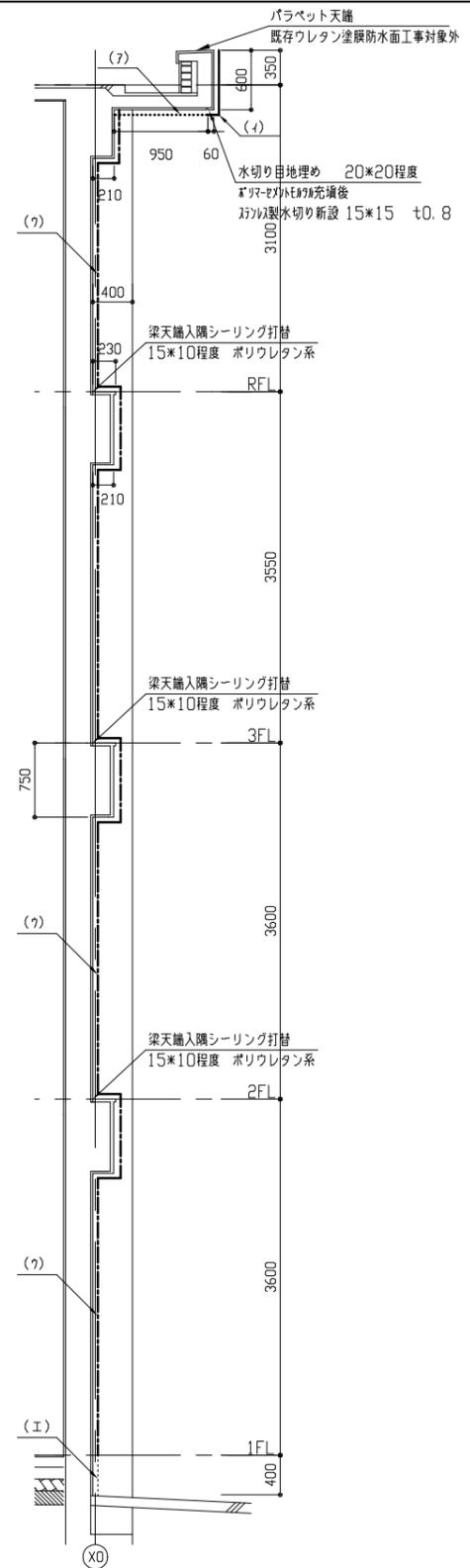
- 【凡例】
- : 【(7) 軒裏】外装薄塗材E及び下地調整材(7A)を含む) 撤去後、外壁複合改修工法(7)の上、外装薄塗材E塗り
 - : 【(4) 壁面】外装薄塗材E及び下地調整材(7A)を含む) 撤去後、外壁複合改修工法(7)の上、外壁用塗膜防水材塗り
 - : 【(7) 梁・柱・壁面】外装薄塗材E及び下地調整材(7A)を含む) 撤去後、下地調整(C-2)の上、外壁用塗膜防水材塗り
 - : 【(1) Eの幅木面】水洗い後、薄塗りEの塗り(全こて仕上)既調合品
 - : 【(1) 建具下部の面】水洗い後、下地調整(C-1)の上、外壁用塗膜防水材塗り



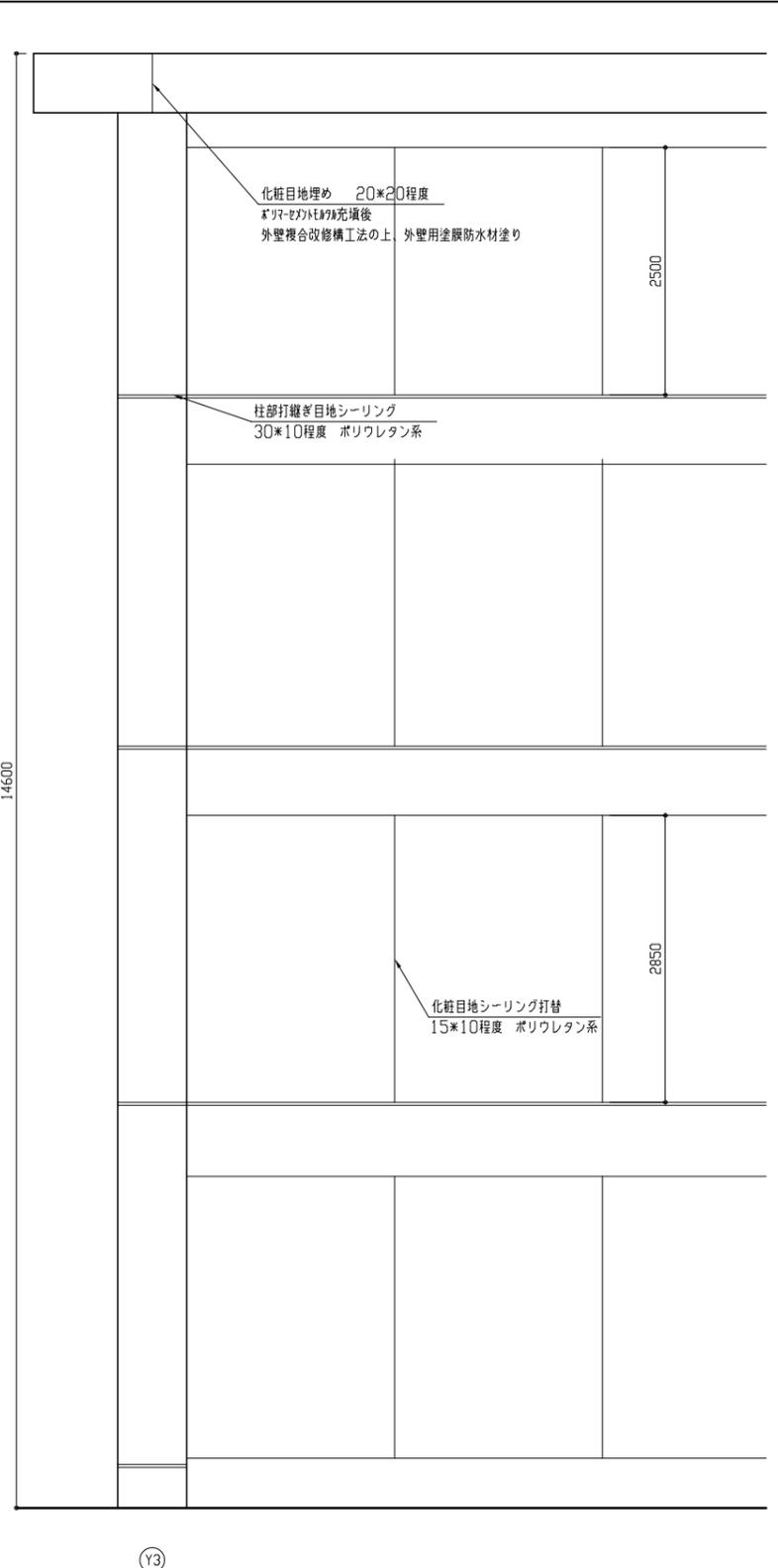
南側断面図 1/50



南側立面詳細図 1/50



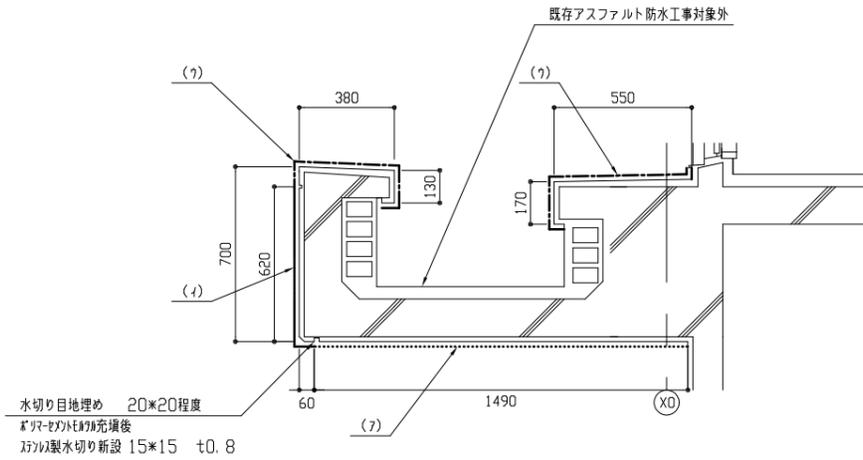
西側断面図 1/50



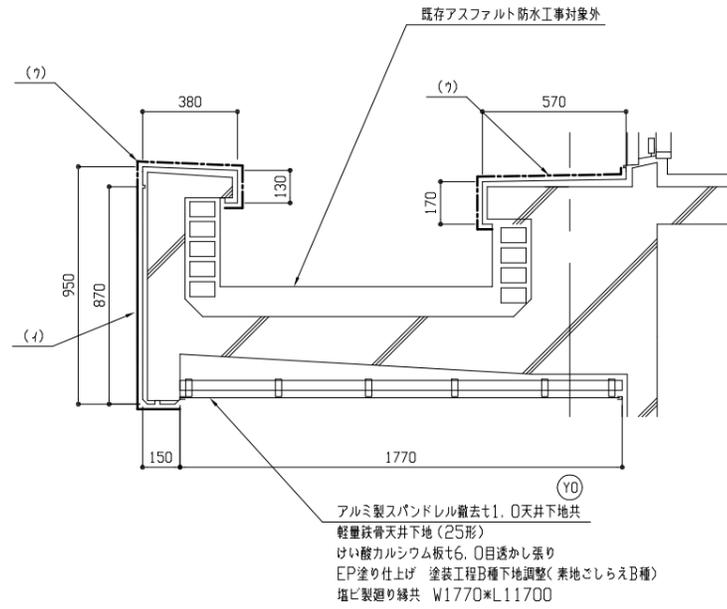
西側立面詳細図 1/50

工事名	市立大楠中学校外壁改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	各断面図・立面詳細図	図番	4/8	縮尺	1/50(A2)	作図	令和5年5月 日				

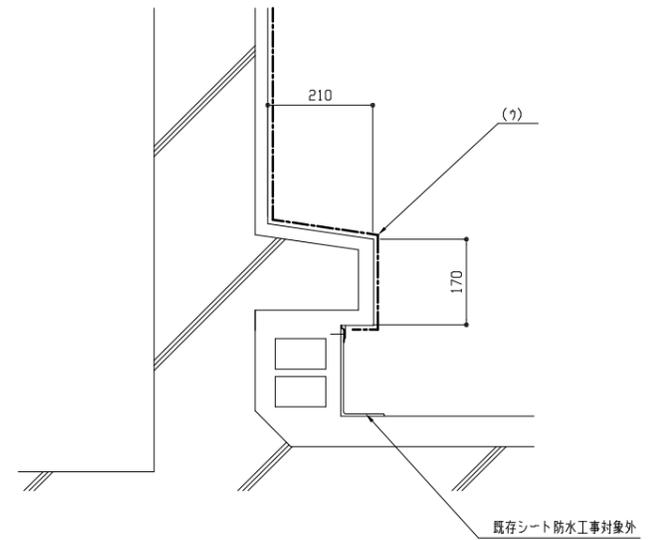
- 【凡例】
- : 【(7) 軒裏】外装薄塗材E及び下地調整材(7A)含有)撤去後、外壁複合改修工法(7B)の上、外装薄塗材E塗り
 - : 【(4) 壁面】外装薄塗材E及び下地調整材(7A)含有)撤去後、外壁複合改修工法(7B)の上、外壁用塗膜防水材塗り
 - : 【(7) 梁・柱・壁面】外装薄塗材E及び下地調整材(7A)含有)撤去後、下地調整(C-2)の上、外壁用塗膜防水材塗り



A-A断面図 1/20

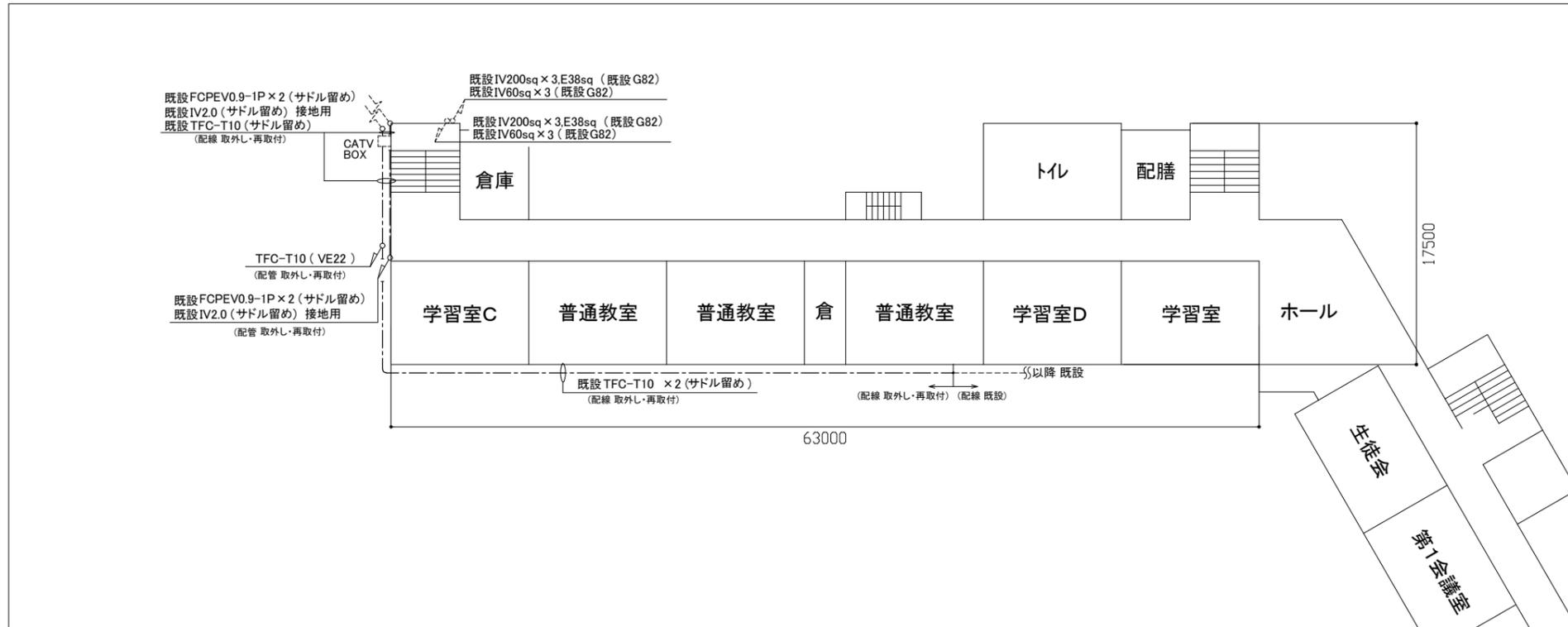


B-B断面図 1/20



C-C断面図 1/10

工事名	市立大楠中学校外壁改修工事			設計者資格 氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	各断面図	図番	5/8	縮尺	1/10 1/20(A2)	作図	令和5年5月 日				

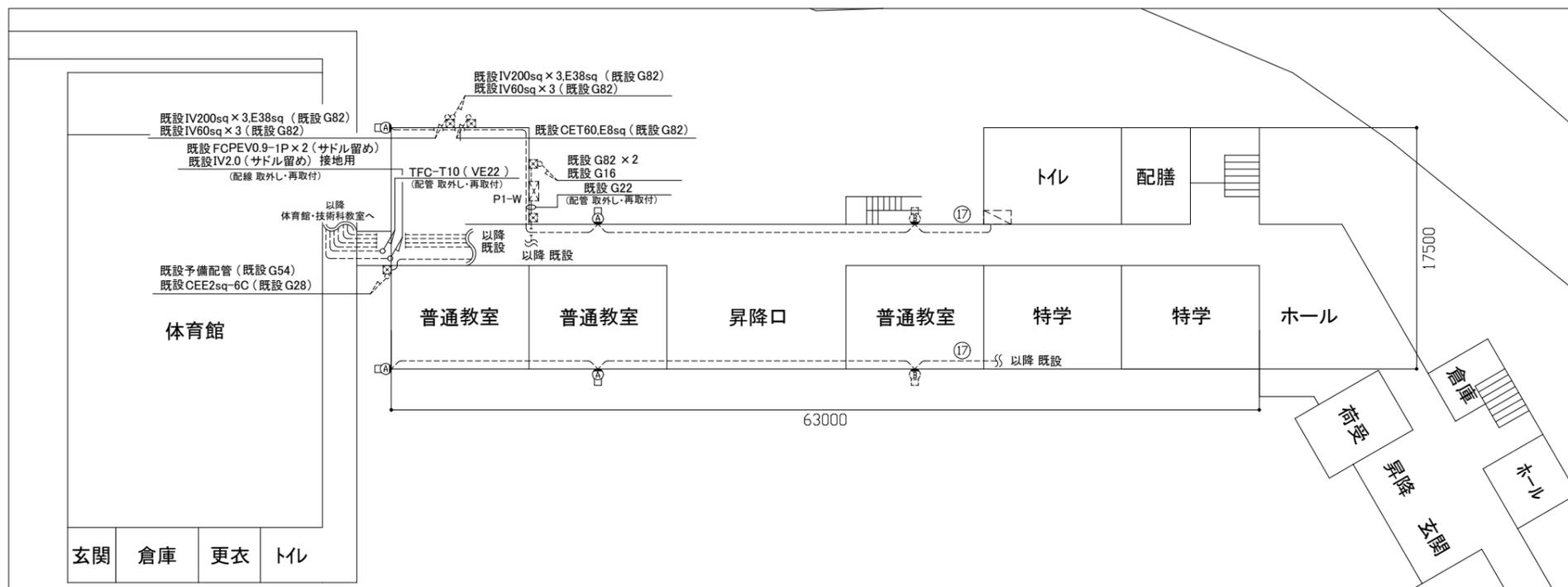


2階 電気設備改修図 1/300

凡例

図中特記無き記号は以下の通り

- A
 撤去 照明器具A ブラケット(FL20相当) 防湿型・防雨型
 新規 照明器具A LEDブラケット
 SUS 防湿型・防雨型(公共型番 LBF3MP/RP-2-13)
- 既設 電灯分電盤
- 既設 ブルボックス(銅板製、SUS製)
- B
 既設 照明器具B ブラケット(FL20相当) 防湿型・防雨型
- - - 露出配線
 - - - 既設 配線

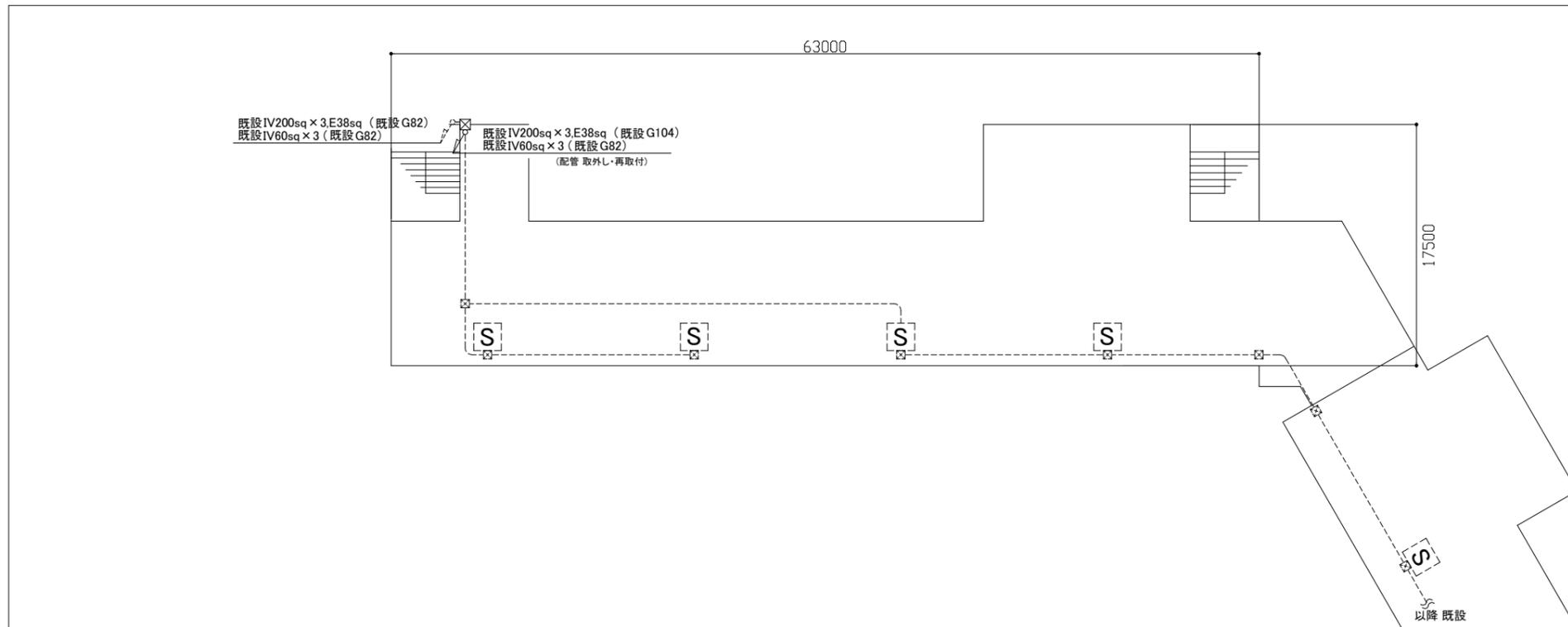


1階 電気設備改修図 1/300

注記

1. 取外し・再取付とは、既設配管や既設器具等の支持金物を取り外し、壁から浮かせた状態とする。塗装(建築工事)後、浮かせた既設配管や既設器具等を取付け直す。
2. サドル止めにより支持されているケーブル等の再取付は、支持材等を用いてケーブルの再取付を行うものとする。また、ケーブルの支持間隔は0.5m以内とする。
3. 作業に必要な足場の設置は建築工事にて行う。
4. 屋外の露出配管は厚鋼電線管溶融亜鉛メッキ仕上げ(無塗装)とし、支持金物、アンカー、ビス等はSUS製とする。

工事名	市立大楠中学校外壁改修工事	氏名	級建築士登録第 _____ 号	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	1階・2階 電気設備改修図	図番	6/8	縮尺	1:300 (A2)	作図	

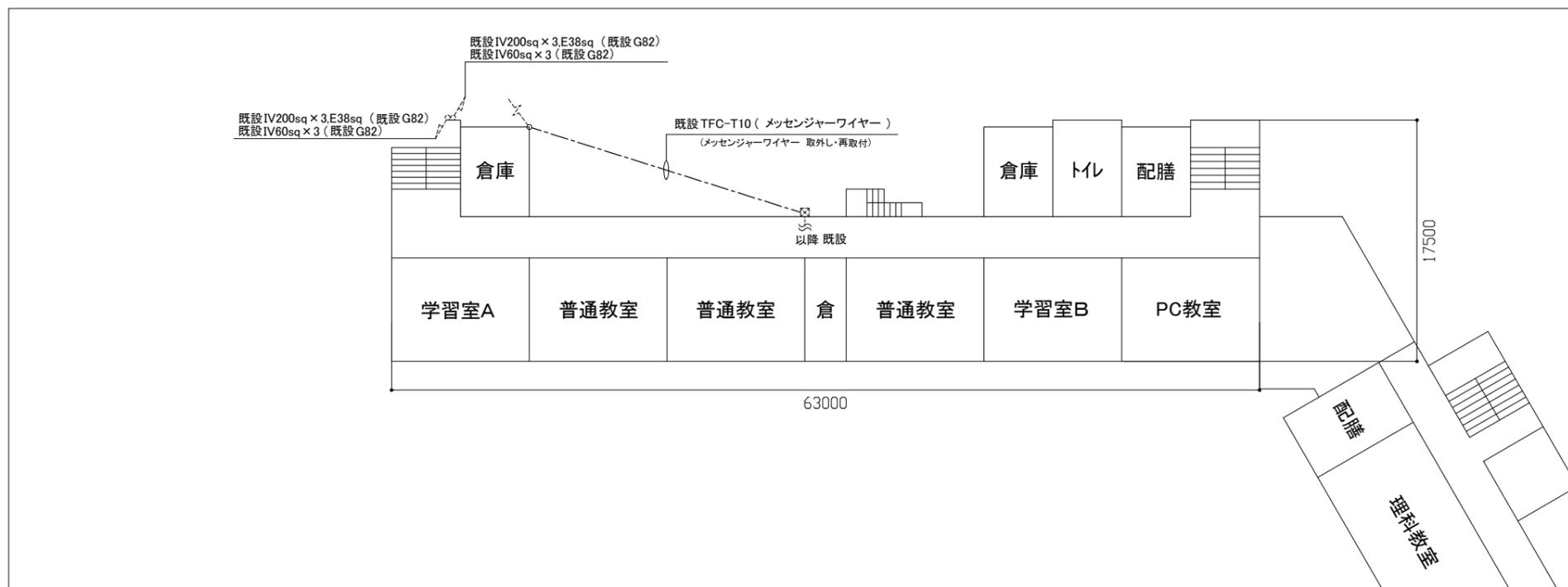


屋上階 電気設備改修図 1/300

凡例

図中特記無き記号は以下の通り

- ☒ プルボックス (SUS製)
取外し・再取付
- ☒ 既設 空調電源盤
- ☒ 既設 プルボックス (SUS製)
- 既設 配線



3階 電気設備改修図 1/300

注記

1. 取外し・再取付とは、既設配管や既設器具等の支持金物を取り外し、壁から浮かせた状態とする。塗装(建築工事)後、浮かせた既設配管や既設器具等を取付け直す。
2. サドル止めにより支持されているケーブル等の再取付は、支持材等を用いてケーブルの再取付を行うものとする。また、ケーブルの支持間隔は0.5m以内とする。
3. 作業に必要な足場の設置は建築工事にて行う。
4. 屋外の露出配管は厚鋼電線管溶融亜鉛メッキ仕上げ(無塗装)とし、支持金物、アンカー、ビス等はSUS製とする。

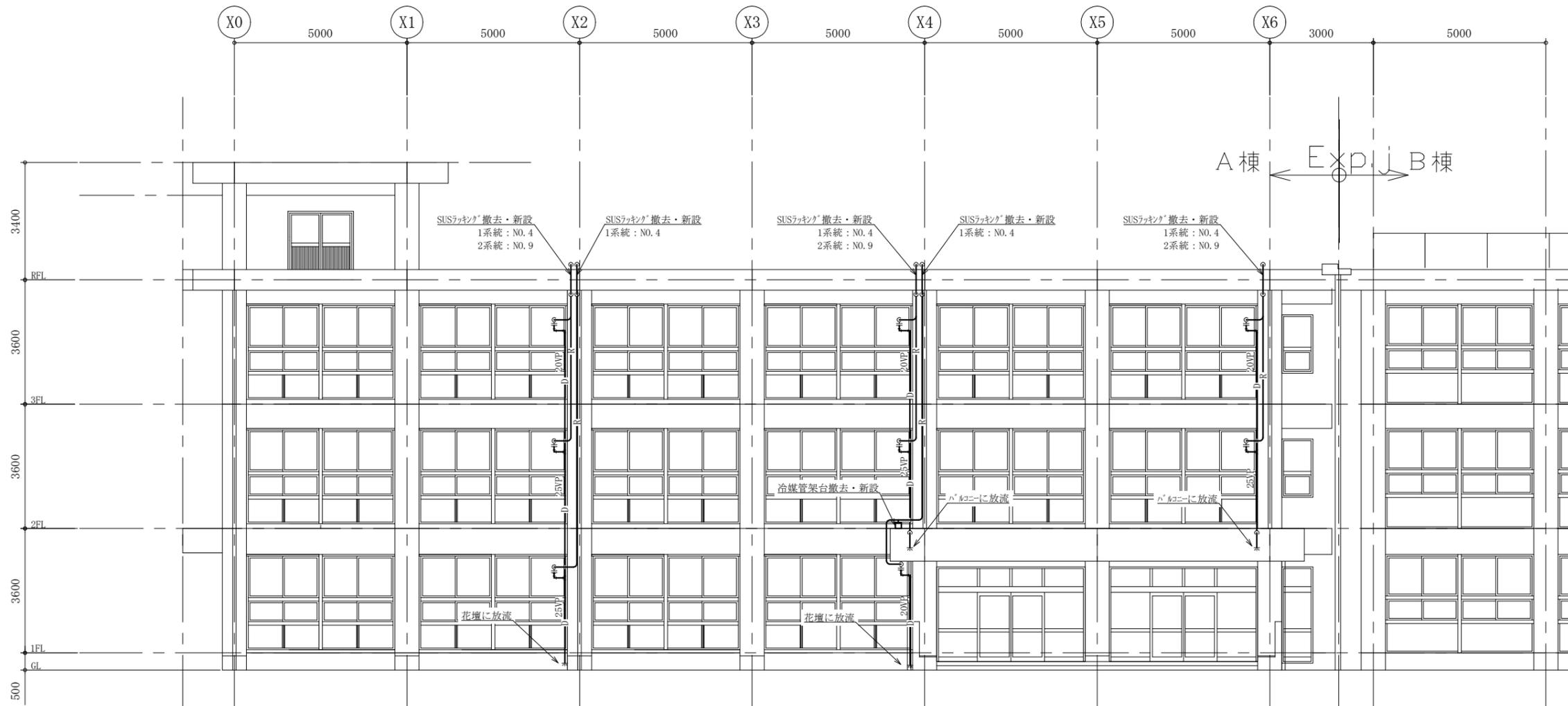
工事名	市立大楠中学校外壁改修工事			氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	3階・屋上階 電気設備改修図	図番	7/8	縮尺	1:300 (A2)	作図	令和5年5月 日				

■ 凡例 ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
— R —	冷媒管	屋外露出	冷媒用被覆銅管	SUS7ヶキック
— D —	ドレン管	屋外露出	カーVP	—

■ 工事内容 ■

- 冷媒管外装の撤去・新設(外壁～パラペット上部まで)
- ドレン管撤去・新設



南側立面図(機械設備) 1:100

工事名	市立大楠中学校外壁改修工事		設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	南側立面図(機械設備)	図番	8/8	縮尺	1:100(A2)	作図	令和5年5月 日		